

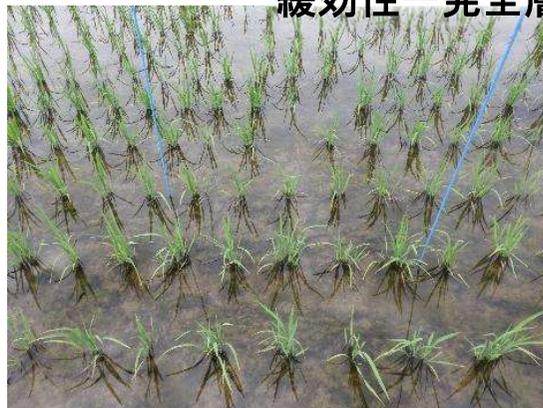
疎播疎植ペースト2段施肥栽培したイネの特徴

37株/坪
疎播ペースト2段施肥



6月17日 (移植後 29日)

65株/坪
緩効性一発全層



SR502

尿素水

7月2日



疎播疎植ペースト2段施肥栽培した
イネの生育の特徴 (慣行栽培と比較して)

- ◆ 初期の茎数は少なめ、葉色は同じか濃いめ
- ◆ 生育中期以降は葉色も濃く安定
- ◆ 1穂粒数が多くなる

7月23日



(尿素水と市販ペーストを比較して)

- ◆ 尿素水は市販ペーストに比べ、生育後半まで葉色が維持される傾向

疎播疎植ペースト2段施肥栽培したイネの根

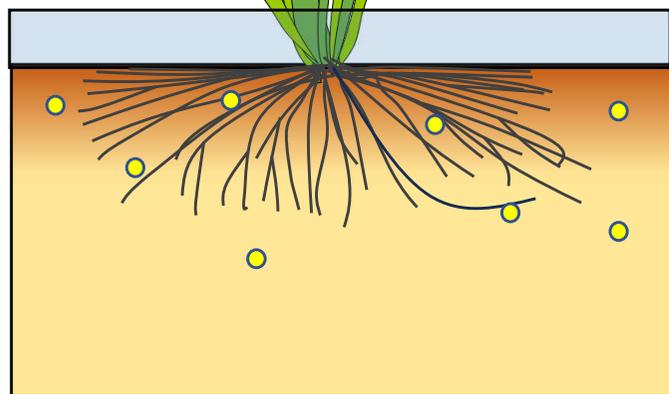
緩効性肥料
(全層)



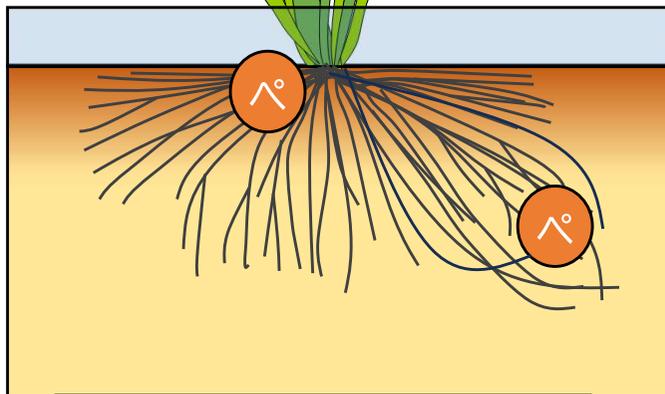
ペースト2段施肥

通常の水管理

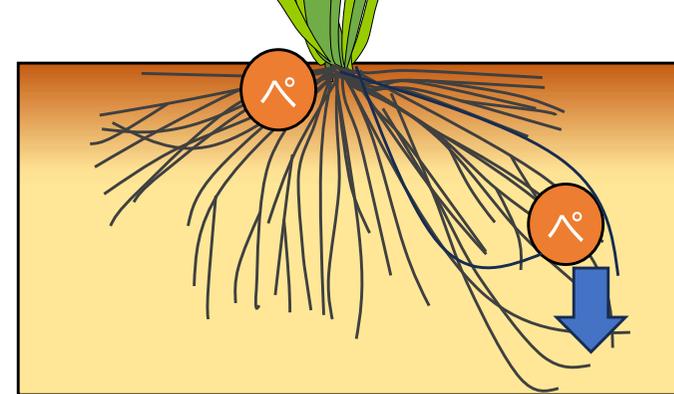
長期中干し



比較的上層に偏った根系

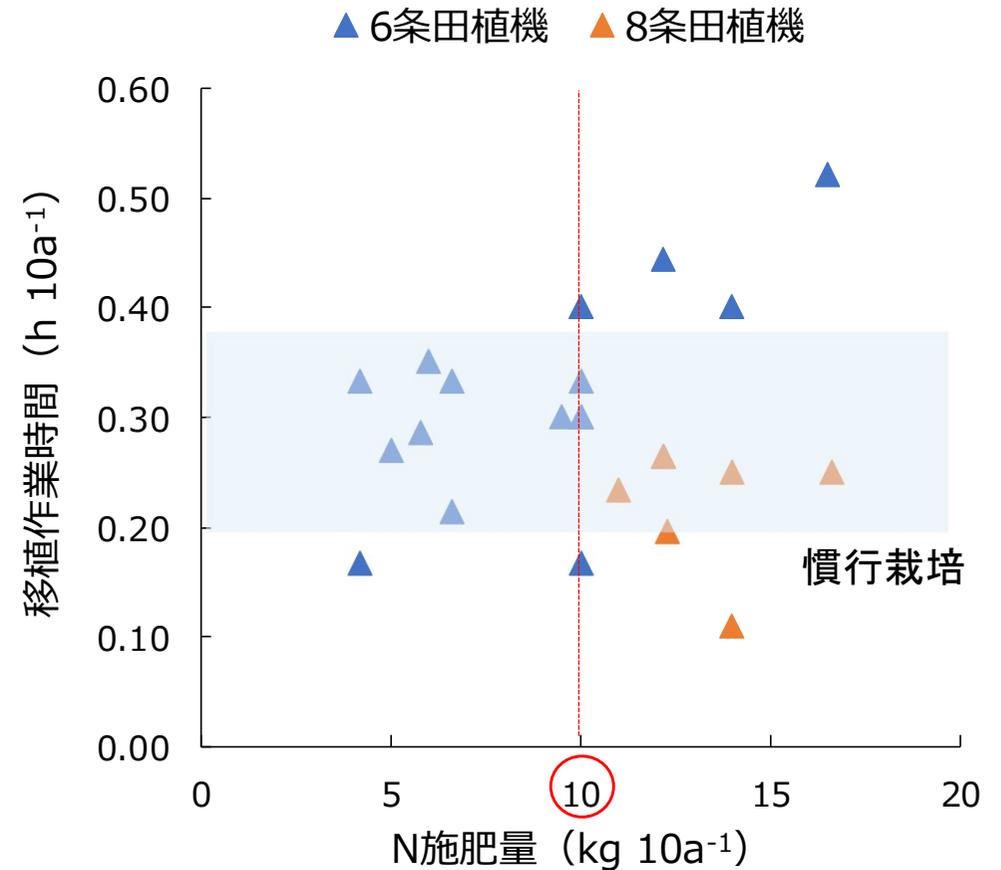
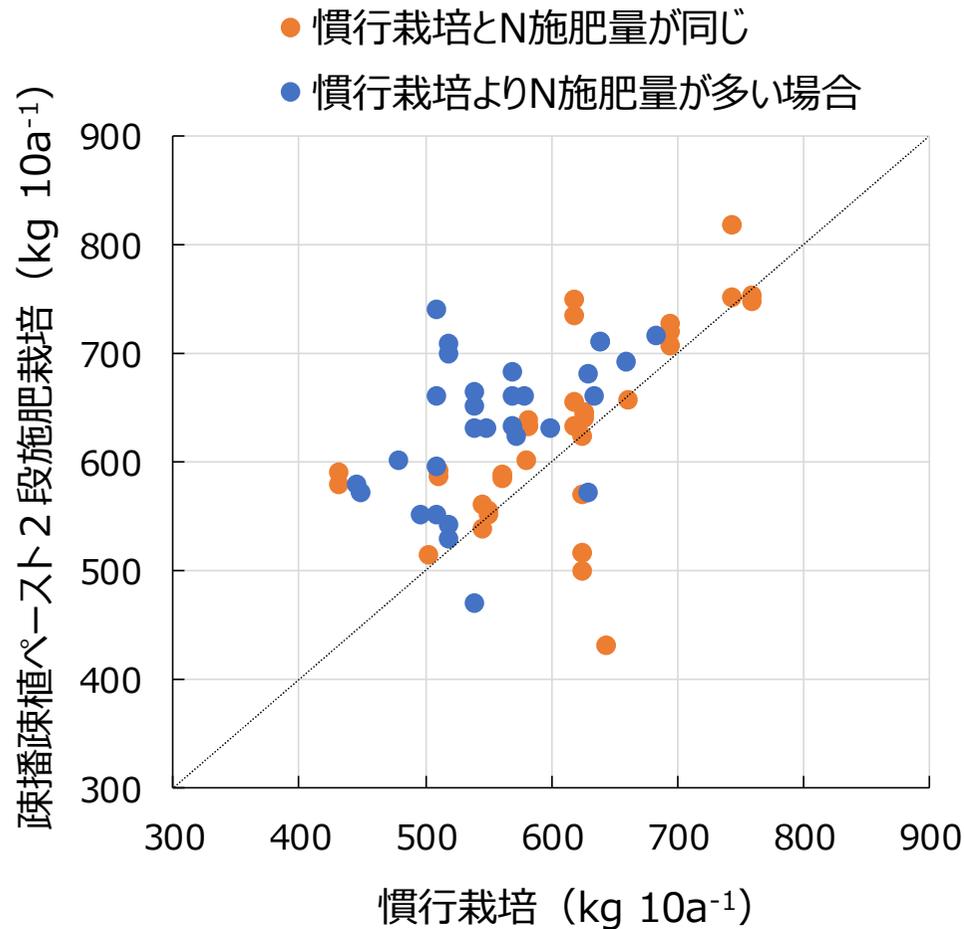


深層施肥箇所に根が集積



下層根の分布が増える

「疎播疎植ペースト2段施肥栽培すると、イネの根は深く伸びる」



- ◆ 疎播疎植ペースト2段施肥栽培と緩効性肥料の慣行栽培の収量性は同じ
- ◆ 10 kgN/10aの施肥量だと600kg/10aの多収となる
- ◆ 移植時間は、10kgN/10aの施用量より多いと慣行栽培より時間がかかるかも

疎播疎植ペースト2段施肥栽培の生産コスト

現地試験の実証概要

場所・品種	圃場	肥料	播種量 (乾粉g/箱)	栽植密度 (株/坪)	現物量 (kg/10a)	使用箱数 (箱/10a)	使用粉量 (乾粉kg/10a)	肥料 (円/20kg)	種粉 (円/kg)
岩手県八幡平市 銀河のしずく	実証	尿素水	100	50	36	17.9	1.79	1400	545
	慣行	緩効性	330	50	20	18.2	6.01	4301	545
秋田県大仙市 あきたこまち	実証	尿素水	100	37	54	14.4	1.44	1400	545
	慣行	緩効性	120	60	30	19.4	2.33	4649	545



本開発技術の生産コスト

区 分	単位	参考全国	岩手県八幡平市		秋田県大仙市	
		組織法人経営	密苗疎植	本開発技術	LPI慣行	本開発技術
10aあたり						
物 財 費	円	64,676	56,171	56,643	63,211	60,610
うち農 機 具 費	〃	18,090	15,594	16,000	19,566	20,075
賃借料及び料金	〃	12,750	15,334	17,475	15,334	15,808
肥 料 費	〃	8,395	4,301	2,520	6,881	3,780
農 業 薬 剤 費	〃	8,362	7,205	7,205	7,205	7,205
労 働 費	〃	22,115	16,603	15,821	12,716	11,248
費 用 合 計	〃	86,791	72,774	72,465	75,927	71,858
60kg当たり全算入生産費	円	11,524	9,644	8,432	9,107	8,427
10a当たり収量	kg	511	530	604	582	600
10a当たり労働時間	時間	14.01	12.64	12.04	10.06	8.9
1経営体当たり作付面積	a	2404	3500	3500	12000	12000

「参考全国」は2020年農林水産省「米の生産費（組織法人経営）」を基礎とした。本開発技術では疎播疎植による育苗資材費（種粉、肥料、資材）と労働費、安価な尿素水による肥料費の低減により60kg当たり全算入生産費は8,400円台を実証。玄米60kgあたり市場価格30,000円の10aあたり利益（増益率）は八幡平で37,309円（20.7%）、大仙で13,069円（6.4%）

【さらなるコスト削減】

増収
+
助成事業

◆ 田植機導入の補助

◆ Nonプラ肥料栽培に対する特別助成

疎播疎植ペースト2段施肥栽培技術の特徴

	慣行栽培	疎播疎植ペースト2段施肥栽培		
播種量 (/箱)	140g	140g	100g	65-80g
データ数 (n)	3	5	4	15
栽植密度 (/坪)	60株	37株	37株	37株
肥料種類	緩効性肥料	尿素水 (N ウォーター-MAXX)		
施肥N量 (/kg)	7.0	10.9	6.0	10.7
①播種・育苗				
播種量 (乾粒g/箱)	140	140	100	70
種苗費 (円/10a)	1,368	681	606	426
労働時間 (h/10a)	1.18	0.71	0.73	0.58
②施肥・田植え				
苗箱数 (箱/10a)	18	10.9	11.1	8.9
運搬時間 (h/10a)	1.07	0.65	0.66	0.53
田植時間 (h/10a)	1.27	0.77	0.78	0.63
肥料費 (円/10a)	6,509	4,487	2,464	4,403
③播種～田植え				
物財費 (円/10a)	7,877	5,168	3,070	4,829
労働費 (円/10a)	7,040	4,262	4,340	3,480
合計 (円/10a)	14,917	9,430	7,410	8,309
削減効果		37%	50%	44%
収量 (kg/10a)	572	637	605	625

労働費：2,100円/h、種苗単価：545円/kg、肥料単価：4,600円/20kg<緩効性肥料>、1,400円/20L<尿素水>
N成分：緩効性肥料25%、尿素水17%

疎播 ⇒ 播種量 ↓
種苗費 ↓

疎植 ⇒ 苗箱数 ↓
種苗費 ↓
+
労働費 ↓
(育苗・田植)

尿素水 ⇒ 肥料費 ↓